

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
			**			**		

起 票 日	令和 6 年 10 月 2 日	所 属	080100 市議会事務局
年 度	令和 6 年度	会 計	01 一般会計
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事 業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金 額	26,380 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認	
支 払 回 数	9 回	雇 用 保 険 料	0 円	源泉徴収確認	
負 担 行 為 額	600,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認	
支出命令済額	383,901 円	控 除 額 合 計	0 円	通勤経路及び金額確認	
負担行為残額	216,099 円	請求書番号		支払日了承認	
源泉支払内容	*****				

件 名	研究研修費 10/17～10/18 兵庫県姫路市 第86回全国都市問題会議参加負担金及び振込手数料
-----	---

摘 要	丸谷議員、朝比奈議員
-----	------------

支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	令和6年 10月15日
住 所			
名 称	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		
役職等/ 氏名			
銀 行 / 口 座			
口 座 名 義 人		債 権 者 番 号	

領 住 所		領 収 印	
氏 名	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		

上記の金額を領収しました。

支 払 済

令和6年 10月15日
泉大津市 会計管理者 あて



001

負担行為番号

06-000314

伝票番号

06-011229

整理番号

06-000006-09

呼出番号

00623447



06 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

会 6.10.2

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和6年10月1日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 市民クラブ
代表者名 丸谷正八郎 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	26,380円		
内 訳	10/17～10/18 兵庫県姫路市 第86回全国都市問題会議参加負担金及び振込手数料		
支 払 先	(株)JTB		
予 算 科 目	研究研修費	交 付 残 額	216,099円
使 用 者 名	丸谷 正八郎、朝比奈 大貴		

令和6年9月2日

請求及び受領委任状兼口座振替依頼書

第86回全国都市問題会議 参加者各位

(委任者) 住所 兵庫県姫路市安田四丁目1番地

氏名 第86回全国都市問題会議実行委員会 会長 清元 秀泰

下記の参加費に係る請求及び受領につきまして、次のものに委任します。

(受任者) 住所 兵庫県姫路市南駅前町100 パラシオ2 2階

氏名 株式会社JTB姫路支店 支店長 四宮 幹人

●参加費 第86回全国都市問題会議参加費 お一人様 ￥13,000- (不課税)

なお、請求金の支払いにつきましては下記の口座に振り替えてくださいますようお願いいたします。

銀行名		支店名		預金種目	9. その他 ()
口座番号					
口座 名義	(カナ)				

だいしんキャッシュサービス
ご利用明細票

本日はご利用いただきありがとうございます。
ご利用明細票をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面もご覧ください。

お 取 扱 日		取扱金庫・店番・通番	
06 10 15		1630074E-2965	
お 取 引 店		口 座 番 号	
お取引金種	万円 2千円 1千円 500円 100円 50円 10円		
お取引内容	振込	2千円 0円 3円 0円 0円	
手数料	¥380	お 取 引 金 額	
時 刻	11:23	¥26,000*	
説明コード	お 取 引 後 残 高		

お受取人

ご依頼人

イス"ミオオツシキ"カイ シミンクラブ" マ
ルタニ アサヒナ様 0725-33-1131

印紙税申告納 付に
税務署承認済

大阪信用金庫

開 催 要 領

1. 主催者

【主催】全国市長会、(公財)後藤・安田記念東京都市研究所、(公財)日本都市センター、姫路市

【協賛】(公財)全国市長会館

2. 開催日時・会議の内容(日程 4ページ、講師略歴 5、6ページ)

【第1日】令和6年10月17日(木) 9:30 開会 (受付開始 8:30)
基調講演、主報告、一般報告

【第2日】令和6年10月18日(金) 9:30 開会 (開 場 8:30)
パネルディスカッション、行政視察(希望者のみ・有料)

3. 開催場所(会場アクセス 7ページ)

アクリエひめじ(姫路市文化コンベンションセンター)
〒670-0836 兵庫県姫路市神屋町 143-2 TEL:079-263-8082

4. 議題(議題解説 8ページ)

「健康づくりとまちづくり ～市民の一生に寄り添う都市政策～」

5. 会議参加費

1名につき 13,000円

- ※ 1日目の昼食弁当代、会議配布資料代等を含みます。
- ※ 会議参加費は、事務局に代わり運營業務委託会社である株式会社JTBが代行収受します。
- ※ 10月1日(火)以降に参加を取消された場合は、会議参加費の返金はありません。
- ※ 悪天候や感染症の影響等により、会議の開催を中止又は開催内容を変更する場合があります。また、その場合も、会議参加費を返金できないことがあります。
- ※ 会議参加費の領収証は、会議当日にお一人様1枚ずつお渡しします。

6. 会議の参加・宿泊のお申込み(参加申込方法 13 ページ、宿泊のご案内 20 ページ)

下記の期間に WEB 申込みにより受付します。13 ページの申込方法を確認ください。

【申込開始日】令和6年7月26日(金) 10:00 から

【申込締切日】令和6年8月 9日(金) 17:00 必着

【結果公開日】令和6年8月26日(月) 13:00

- ※ 申込者が定員(2,000名予定)を超えた場合は抽選を行います。
(抽選対象者:市区議会議員(議長及びその随行者は除く)及び議会事務局職員)
- ※ 随行者についても参加申込みが必要です。
- ※ 庁内 LAN のセキュリティ等の関係で参加申込専用ページにアクセスできない方に限り、メールでの受付を行います。(回答は5営業日以内にメールにて行います)

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
			**			**		

起票日	令和6年10月10日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和6年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金額	19,220 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	10 回	雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	600,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	403,121 円	控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	196,879 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件名	旅費, 10/17~10/18 兵庫県姫路市 第86回全国都市問題会議参加
----	---------------------------------------

摘要	丸谷議員 <u>10/23 令和6-06-000185 19,220円 永大</u>
----	--

債権者等	支払方法	21 現金払	支払希望日	令和6年 10月23日
	住 所			
	名 称	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		
	役職等/ 氏名			
	銀行/ 口座			
	口座名義人		債権者番号	

領収	住 所		領収印	
	氏 名	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		

上記の金額を領収しました。 令和6年 10月23日

支払済

令和6年 月 日 泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為 確認


001  負担行為番号
06-000314
伝票番号
06-012036
整理番号
06-000006-10
呼出番号
00625752



06 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧					 			

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和6年10月3日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 市民クラブ
代表者名 丸谷 正八郎 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	19,220円		
内 訳	10/17～10/18 兵庫県姫路市 第86回全国都市問題会議 参加旅費		
支 払 先	丸谷 正八郎		
予 算 科 目	旅 費	交 付 残 額	196,879円
使 用 者 名	丸谷 正八郎		

令和6年度

出張申請書

(出張)

会派名	市民クラブ		氏名	丸谷 正八郎				
出発・帰庁年月日		出発 令和6年10月17日		帰庁 令和6年10月18日				
出張先(順路) アクリエひめじ(兵庫県姫路市神屋町143-2)								
目的及び用件 第86回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 新今宮	km	円 420	円	円	円	円	円	円 420
" (JR大阪環状線) 大阪	10							0
" (JR神戸線) 姫路	87.9 └─ 97.9	1,690			1泊 15,000			16,690
" 復路		2,110						2,110
(線)							計	19,220
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								

主管課用

令和6年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	市民クラブ		氏名	丸谷 正八郎				
出発・帰庁年月日		出発 令和6年10月17日		帰庁 令和6年10月18日				
出張先(順路) アクリエひめじ(兵庫県姫路市神屋町143-2)								
目的及び用件 第86回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 新今宮	km	円 420	円	円	円	円	円	円 420
" (JR大阪環状線) 大阪	10							0
" (JR神戸線) 姫路	87.9 └─ 97.9	1,690			1泊 15,000			16,690
" 復路		2,110						2,110
(線)							計	19,220
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
右の金額領収いたしました。					金額	¥ 1 9 2 2 0		
令和 年 月 日					職名	市民クラブ		
泉大津市会計管理者 殿					氏名	丸谷 正八郎		
								

■ 供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号		収受年月日		令和6年10月22日	
差 出 名		市民クラブ 丸谷 正八郎			
あ て 名		泉大津市議会議長		提出期限	
収 受 文 書 の 記 号		収受文書の日付		令和6年10月22日	
件 名		報告書			
議長		副議長		事務局長	
次長					
					
					
主 査		主査		主査	
次長補佐兼 議事調査係長		次長補佐兼 庶務係長			
					
管					
合 議					
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項					
日 時：令和6年10月17日（木）～令和6年10月18日（金）					
出張先：兵庫県姫路市 アクリエひめじ					
目 的：第86回全国都市問題会議に参加					

報 告 書

会派代表



令和 6 年 10 月 22 日

泉大津市議会議長 殿

(会派名) 市 民 クラブ

出張者氏名 丸谷 正八郎



下記により出張致しましたので、その概要について報告いたします。

記

- 1、日 時 令和 6 年 10 月 17 日(木) ～ 18 日(金)
- 2、出 張 先 兵庫県 姫路市
- 3、目 的 第 86 回「全国都市問題会議」

<会 場> アクリエひめじ

- (主 催) 全国市長会、公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所
公益財団法人 日本都市センター、姫路市
- (協 賛) 全国市長会館

4、報告事項

(第1日目) 10月17日(木)

議題解説

「健康づくりとまちづくり」～市民の一生に寄り添う都市政策～

- ① 今回の会議の目指すところと3つの論点
- ② これまでの「健康づくり政策」を振り返る
- ③ 自治体は住民の健康づくりにどう貢献できるか
- ④ 今後の「健康づくり政策」における課題と方針
- ⑤ 新たな時代の「健康づくりとまちづくり」を考える

「健康づくりとまちづくり」～市民の一生に寄り添う都市政策～をテーマとして取り上げ、学識者や都市行政関係者等による多面的な報告・討議を頂くこととした。今回の会議への参加を通じて、自治体が政策策定時に認識する課題やハードルについてお互いに情報や苦労を共有しながら、政策策定のためのノウハウに触れる機会となることを期待したい。そして、自治体間での相互交流、また各自治体の先進事例の紹介やディスカッションを通じ、これからの健康づくり政策のあり方を大いに論じるきっかけとなることを願う。

<基調講演>

「生命を捉えなおす」 (講師) 生物学者 青山学院大学教授 福岡 伸一 氏
壊れたところは取りかえればよいし、古いところは新しくすればよい。この考え方は私たちの身体を考える上で、本当に正しい生命の見方なのだろうか。
系内にたまるエントロピーを捨てつつ、またそれを作り直すことでなんとかバランスを保つ。それが生命体の特性である。
私たちの身体が、時間の関数として絶えず変化しつつ、それでいて柔軟で、適応的で、相補的であり、同時にレジリエントなものである。

<主報告>

市民の「LIFE」(命・くらし・一生)を守り支える姫路の健康づくりとまちづくり
兵庫県姫路市長 清元 秀育

① はじめに

姫路市は、周辺市町村と合併を経て市域・人口を順次拡大し2016年3月には、家島町、夢前町、香寺町、安富町と平成の大合併を行い現在に至っている。

② 人生100年時代の到来へ ～健康づくりの重要性～について

・日本の平均寿命・当市の健康寿命・健康とは・健康がまちの活力を生み出す

③ 健康づくりに資する当市の取組みについて

・市民による主体的な介護予防を促進・ウォーカブルなまちづくり・ICTを活用した健康づくり・未来を担う子どもたちの健やかな成長を支援

人口減少・少子高齢化が進む困難な時代において、市民の「LIFE」を守り、まちに活力を生み、明るい未来を切り拓いていくための原動力は「人」であり、健康は人づくりの根幹をなすものであると考えている。

当市では、これからも子どもから高齢者まで、全ての市民の「LIFE」が輝き、誰もが穏やかに生き生きと暮らせるまちの実現を目指していきたい。

<一般報告>

「生き物から学ぶ健康なまちづくり」

筑波大学システム情報系教授 谷口 守

① はじめに

私が専門とする都市計画は、人の暮らしや営みをより良いものとしていくための学問といえる。その中でまちづくりを通じて市民の健康を実現するという「健康まちづくり」の考え方が、近年大きく着目されるようになってきています。

都市も市民も同時に健康となるためには、まちづくりの在り方自体について、生き物から学ぶという姿勢が極めて有効であると気づき、その導入・普及を心がけている。

② 市民の健康づくりにおけるまちづくりの重要性

③ バイオメティクスへの展開について

④ 都市は病気？について

・循環不全・肥満・骨粗しょう症・がん

⑤ 競争から協調へ

人口減少が進む中で健康なまちづくりを進めるには、現在当たり前のように考えている競争して賭けることが正しいという考え方から離れてみる必要がある。

補助金のカンフルを打って競争を促進するのではなく、周囲と協調しながら都市構造の体質改善を図っていくこと、そのことこそが現在の各市町村に求められている健康まちづくりの本質である。

<一般報告>

「都市そのものを健康にするまちづくり～ストレスを軽減し、リフレッシュできるまちへ～」

千葉県流山市長 井崎 義治

① 「健康都市」という考え方との出会い

② つくばエクスプレス沿線区画整理事業で失う緑を回復する方策はないか

③ 環境価値・景観価値を高める「グリーンチェーン制度と認定制度」

流山市は、「都市そのものを健康に」するために、「すべての政策に健康視点を」を基軸とし

た政策の立案と推進により、すべての市民のストレスを軽減し、同時にリフレッシュできる環境整備や施策展開に、継続的に取り組んでいく所存である。

<一般報告>

「IT/AI の健康分野への適用例～姫路市の健康データ解析と歌唱による誤嚥予防～」

兵庫県立大学副学長 畑 豊

① 2008 年～2012 年の姫路市の健康診断データを用いた解析について

・統計解析結果・ファジィ論理による健診データ評価・ファジィ値を用いた解析結果・ファジィ統合検査指数の導入

② AI による嚥下解析とその歌唱による誤嚥への挑戦

健診結果の解析は、まさに「健康づくりとまちづくり～市民の一生に寄り添う都市政策～」のエビデンスを得るために重要な指針であると考えている。

総合的に、私の構想する「健康づくりを基盤としたまちづくり」について、少しでも各市の「健康づくりとまちづくり」に役に立てば幸いである。

5、報告事項

(第2日目) 10月18日(金)

パネルディスカッション

<コーディネーター>

中央大学法学部教授 宮本 太郎

<パネリスト>

高岡病院児童精神科医 三木 崇弘

NPO 法人日本栄養パトネット理事長 奥村 圭子

長野県茅野市長 今井 敦

大阪府泉大津市長 南出 賢一

テーマ「健康づくりによるまちづくり」

「パネルディスカッションにあたって」

(中央大学法学部教授 宮本 太郎)

① パネルディスカッションの課題

少子高齢化時代のまちづくりを考える時、私は「元気人口」を増やすことこそが焦点であると考えています。そもそも人々の「元気」や「健康」のために自治体ができることとは何か。

パネルディスカッションでは、このことを考える上で大変触発的な取組みをされている2人の専門家と2人の市長さんからお話を伺い、議論を深めて行きたいと思います。

② 健康の定義の変遷

・病気？健康？中間ゾーンの膨らみ ・ライフサイクルを通してのケア ・ポピュレーション・アプローチと「場」づくり ・デジタルも活用した医療・ケア連携

③ 健康づくりからまちづくりと市民参加へ

地域における健康づくりはこれまで取り組まれてきた領域を大きく超えて、まちづくりそのものと重なってきていることが分かります。健康問題は市民誰もが当事者で、誰もが関心を高めうるテーマです。そして市民 1 人ひとりが主体にならなければ前に進まないテーマでもあります。市民がまちの将来、働き方やライフスタイルを見直していくきっかけにもなります。

「心理社会面から見た、子どもの健康」 (高岡病院児童精神科医 三木 崇弘)

① はじめに

昨今は、まちづくりをテーマに議論をすると必ずと言ってよいほど少子高齢化というワードが登場します。高齢化の喫緊の課題としても、なぜ子どものことが気になるかという、それは「子どもは、未来の大人だから」ということに尽きるのではないのでしょうか。

子どもたちの悩みの質や置かれた立場が、年々悪くなっているという実感がある。

どうすれば解決することができるのか「子どものこころの健康」という視点から、皆さんと一緒に考えていきたい。

② 「健康」の定義の変遷

③ 「不健康」な子どもたち

④ まち、コミュニティ、ひと

⑤ コミュニティー(ソフトのソフト)を作るための、行政(ソフトのハード)

主に子どもにおける心理社会面の健康を、人のつながりという視点から見てきました。

我々の仕事としては、最終的には「住民が自分たちで健康になる行動が取れ、それが上手いかない時には制度を頼ってもらう」ことを目指している。

「まち」や「暮らし」から健康を考えようというアプローチが発生してきたという流れは、すごく腑に落ちます。

「食を切り口とした 1 人 1 人の望む暮らしを支援する栄養パトロール事業」

(NPO 法人日本栄養パトネット理事長 奥村 圭子)

① 誰も取り残さない食の支援「栄養パトロール」

② 本人の夢や希望を支援するための栄養介入の実際

③ 「栄養パトロール」の発展

・愛知県日進市栄養パトロール「保健事業と介護予防の一体的実施事業」

・山梨県山梨市栄養パトロール「重層的支援体制整備事業」

栄養パトロールは、各市町村の地域特性に応じた課題から生じた食環境を評価し、個々の健康課題を見つけていきます。本人が望む方法で私たち専門職がアプローチできる仕組

みになっています。これからも、多くの自治体と連携し、1人1人の望む暮らしを食で支援していきたいと思っています。

「未来型「ゆい」で紡ぐ健康高原都市・茅野の構築」 (長野県茅野市長 今井 敦)

- ① 茅野市の紹介
- ② 湯治場、静養地として栄えた歴史
- ③ 地域包括ケアシステムの構築
- ④ 人口減少・超高齢化の進展と「若者に選ばれるまち」
- ⑤ 国家戦略特区への挑戦
- ⑥ 「健康」を軸にした未来型「ゆい」の創造
- ⑦ 「デジタル田園健康特区」による、3つの健康の実現
- ⑧ 「社会インフラの健康」が実現する「まちの健康」
- ⑨ 今後のまちづくりの方向性について

国家戦略特区については、可能性に掛けて挑戦はしてみたものの、実際人口 5 万 5,000 人程の地方都市である、当市が指定されるとは思っていませんでした。「挑戦なくして成功なし」という言葉があるが、そこには成長もないと感じている。現在、人口減少・超高齢化に立ち向かうために、全国の自治体は様々な挑戦をしている。それが、ロールモデルとなり全国の自治体の課題解決につながっていくと信じている。そして、全国の自治体がお互いに成功事例を共有し合うような好循環が生み出されることを願っている。

「未病予防対策先進都市」をめざした「官民連携」「市民共創」のまちづくり」

(大阪府泉大津市長 南出 賢一)

- ① はじめに
もともと全国有数の綿作地だった本市は、繊維産業を中心に商工業が発展してきました。特に毛布はその歴史も古く、明治 20 年に日本初の毛布が製造されて以降、現在も国産毛布の 90%以上を生産する「日本一の毛布のまち」です。
- ② 泉大津市のめざす姿(ビジョン)
- ③ 「未病予防対策先進都市」をめざして(泉大津市健康づくり推進条例の制定)
・健康状態の見える化・学びの場の充実・食育の推進・多様な選択肢の提供
- ④ 泉大津市の新型コロナウイルス感染症対策
人間は自然の一部であることを大前提に、健康とは何かを考えると、現代医療以外の選択肢や、食と食を育む自然の大切さに考えが行き着きます。今後も、課題の本質を見極めたいうえで、泉大津市から日本と世界の共通課題を解決する、先導的モデルを「官民連携」「市民共創」で創発し、市民の QOL や幸福度の向上と、未来の指針となる取組みを育んでまいります。

(所 見)

今回の、全国都市問題会議のテーマは「健康づくりとまちづくり～市民の一生に寄り添う都市政策～」であります。第 2 日目のパネルディスカッションに南出賢一泉大津市長がパネリストとして登壇いたしました。

本市の市長が全国都市問題会議に登壇するのは初めてのことであります。即ち、泉大津市は「健康づくりとまちづくり」については先進的な取組みを展開していると言える。

健康づくりは、取組む範囲が広く「運動」「食事」「生活習慣」など様々なことが結びついてきます。本市が実施している「健康の見える化」は市民 1 人 1 人にとって健康を意識するきっかけとなっている。子どもの頃から食育に関心を持つことは将来の「健康づくり」に役立つとともに「まちづくり」にも効果が生まれると感じました。今まで、実施してきた本市の取組みを更に進展させ充実させることで「健康づくりとまちづくり」が可能となると思います。

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
			**			**		

起 票 日	令和 6 年 10 月 10 日	所 属	080100 市議会事務局
年 度	令和 6 年度	会 計	01 一般会計
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事 業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金 額	19,220 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	11 回	雇 用 保 険 料	0 円	源泉徴収確認
負 担 行 為 額	600,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	422,341 円	控 除 額 合 計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	177,659 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件 名	旅費 10/17~10/18, 兵庫県姫路市 第86回全国都市問題会議参加
-----	---------------------------------------

摘 要	朝比奈議員 10/23 No.06-000132 で 19,220 円 戻入
-----	--

債 権 者 等	支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	令和6年 10月23日
	住 所			
	名 称	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		
	役職等/氏名			
	銀行/口座			
	口座名義人		債 権 者 番 号	

領 収 氏 名	住 所	領 収 印
市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		

上記の金額を領収しました。

令和6年 10月23日

泉大津市 会計管理者 あて、

支 払 済

支出負担行為 確 認


001  負担行為番号 06-000314

伝票番号

06-012038

整理番号

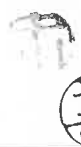
06-000006-11

呼出番号

00625755



06 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和6年10月3日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 市民クラブ
代表者名 丸谷正八郎 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	19,220円		
内 訳	10/17～10/18 兵庫県姫路市 第86回全国都市問題会議 参加旅費		
支 払 先	朝比奈 大貴		
予 算 科 目	旅 費	交 付 残 額	177,659円
使 用 者 名	朝比奈 大貴		

令和6年度

出張申請書

(出張)

会派名	市民クラブ		氏名	朝比奈 大貴				
出発・帰庁年月日		出発 令和6年10月17日		帰庁 令和6年10月18日				
出張先(順路) アクリエひめじ(兵庫県姫路市神屋町143-2)								
目的及び用件 第86回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 新今宮	km	円 420	円	円	円	円	円	円 420
" (JR大阪環状線) 大阪	10							0
" (JR神戸線) 姫路	87.9 └─ 97.9	1,690			1泊 15,000			16,690
" 復路		2,110						2,110
(線)							計	19,220
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								

主管課用

令和6年度

領収書兼旅費明細書

(出 張)

会派名		市民クラブ		氏名		朝比奈 大貴			
出発・帰庁年月日		出発 令和6年10月17日		帰庁 令和6年10月18日					
出張先(順路)						アクリエひめじ(兵庫県姫路市神屋町143-2)			
目的及び用件						第86回全国都市問題会議に参加			
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計	
泉大津 (南海本線) 新今宮	km	円 420	円	円	円	円	円	円 420	
" (JR大阪環状線) 大阪	10							0	
" (JR神戸線) 姫路	87.9 └─ 97.9	1,690			1泊 15,000			16,690	
" 復路		2,110						2,110	
(線)							計	19,220	
(線)									
(線)									
(線)									
(線)									
(線)									
(線)									
右の金額領収いたしました。					金額	¥ 1 9 2 2 0			
令和 年 月 日					職名	市民クラブ			
泉大津市会計管理者 殿					氏名	朝比奈 大貴			
									

戻入命令書

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	照合		
			**					

起票日	令和6年10月23日	所属	080100 市議会事務局
年度	令和6年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費,	

金額	歳出戻入19,220円	予算配当額	4,991,000 円
		負担行為伺済額	4,926,500 円
		予算配当残額	64,500 円

件名	旅費 10/17~10/18 兵庫県姫路市 第86回全国都市問題会議参加。
----	---------------------------------------

摘要	旅行命令書変更による戻入(全額戻入後、別途8,440円支出予定)

納入者	住所		
	氏名	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎,	
支払済日		令和6年10月23日	戻入元伝票番号 06-012038
		返納日	令和6年10月23日

伝票番号
06-000132
整理番号
06-000006

呼出番号

00628142

戻入済通知書

年 度	令和 6 年度	伝票番号	06-007326			
発行日	令和 6 年 1 0 月 2 3 日					
会 計	01	一般会計				
所 属	080100	市議会事務局				
科 目	款	01	項	01	目	01
	事業	040000				
	節	18	細節	90	細々節	06
	政務活動費					
金 額	歳出戻入					¥19,220
納入者（住所・氏名）						
市民クラブ代表者 丸谷 正八郎 様						
件名 旅費 10/17～10/18 兵庫県姫路市 第86回全国都市問題会議参加						
納付期限	令和 年 月 日					
上記の金額を収納しましたので通知します。						
泉大津市会計管理者 殿 泉大津市指定金融機関		領収日付印 6. 10. 23				

(指定金融機関より会計管理者に送付) 泉 大 津 市
呼出番号



00628143

係 員

元戻入伝票番号：06-000132

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
			**			**		

起票日	令和6年10月25日	所属	080100 市議会事務局
年度	令和6年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金額	2,186,000 円	所得税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	12 回	雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	600,000 円	その他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	405,307 円	控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	194,693 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件名	資料費 令和6年度電子複写機使用料金 (4~9月分)
----	----------------------------

摘要	
----	--

支払方法	21 現金払	支払希望日	令和6年 11月 - 8日
債権者等	住所		
	名称	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎	
	役職等/ 氏名		
	銀行/ 口座		
	口座名義人		債権者番号

領収	住所		領収印	
	氏名	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		

上記の金額を領収しました。

令和6年 11月 - 8日

泉大津市 会計管理者 あて

支払済

支出負担行為 確認


001  負担行為番号
06-000314
伝票番号
06-013146
呼出番号
整理番号
06-000006-12
00628673



06 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧					 			

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和6年10月21日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 市民クラブ
代表者名 丸谷正八郎 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	2, 1 8 6 円		
内 訳	令和6年度電子複写機使用料金(4～9月分)		
支 払 先	(株)イノウエ商事		
予 算 科 目	資料費	交 付 残 額	194,693 円
使 用 者 名	市民クラブ		

請求書 登録番号 T9120101042177



市民クラブ

取引先コード	年月日	伝票番号
9999-99	06.10.21	908041-1

様 22

JOINTEXコード/メーカー名	製品品番/品名	数量	単位	単価	金額	備考
*	11 令和6年度ｼﾞﾝｸﾞﾙ複合機使用料金(4～6月分)	1,386.00	枚	0.80	1,108	売上
摘要		(内消費税等 110)		明細合計	1,108	検印
取引銀行		(10%対象 1,218 消費税 110)		消費税額	110	
「※」は軽減税率対象であることを示します。				伝票合計	1,218	

請求書 登録番号 T9120101042177



市民クラブ

取引先コード	年月日	伝票番号
9999-99	06.10.21	913957-1

様 22

JOINTEXコード/メーカー名	製品品番/品名	数量	単位	単価	金額	備考
*	11 令和6年度ｼﾞﾝｸﾞﾙ複合機使用料金(7～9月分)	1,001.00	枚	0.88	880	売上
摘要		(内消費税等 88)		明細合計	880	検印
取引銀行		(10%対象 968 消費税 88)		消費税額	88	
「※」は軽減税率対象であることを示します。				伝票合計	968	

領 収 証

№ 015827

市氏クラブ

様

R6 年 11 月 日

金 額		百万		千		円	

印

紙

但し
上記の金額正に領収致しました。

内	訳
現 金	
小切手	
手 形	
当 座	
振 込	
相 殺	



(株) イノウエ商事

☎595-0031

〒595-0031 泉佐野市 2-4-20

TEL (0725) 22-4445 (代)

FAX (0725) 22-4445

登録番号 T9120101042177

係 印



※注意 金額訂正及び社印、係印無きものは無効です。

内 税 率	金額(税抜 税込)	税 率
駅 %	消費税額等	%

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
			**			**		

起 票 日	令和 6 年 1 0 月 2 5 日	所 属	080100 市議会事務局
年 度	令和 6 年度	会 計	01 一般会計
予 算 区 分	0 現年度		
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事 業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金 額	8,440, 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	13 回	控 除	雇用保険料	0 円
負 担 行 為 額	600,000 円		そ の 他	0 円
支出命令済額	413,747 円	請求書番号	0 円	被服貸与台帳記載確認
負担行為残額	186,253 円			通勤経路及び金額確認
源泉支払内容	*****			

件 名	旅費 10/17~10/18 兵庫県姫路市 第86回全国都市問題会議参加
-----	--------------------------------------

摘 要	朝比奈議員
-----	-------

債 権 者 等	支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	令和6年 11月 - 8日
	住 所			
	名 称	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		
	役職等/ 氏名			
	銀 行 / 口 座			
	口 座 名 義 人		債 権 者 番 号	

領 収	住 所		領 収 印	
	氏 名	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		

上記の金額を領収しました。 令和6年 11月 - 8日

支 払 済

令和 年 月 日
泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為
確 認



001  負担行為番号
06-000314
伝票番号
06-013152
整理番号
06-000006-13
呼出番号
00628679



06 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧					 			

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和6年10月21日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 市民クラブ
代表者名 丸谷正八郎 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	8, 4 4 0 円		
内 訳	10/17～10/18 兵庫県姫路市 第86回全国都市問題会議 参加旅費		
支 払 先	朝比奈 大貴		
予 算 科 目	旅 費	交 付 残 額	186,253 円
使 用 者 名	朝比奈 大貴		

令和6年度

出張申請書

(出張)

会派名	市民クラブ		氏名	朝比奈 大貴				
出発・帰庁年月日		出発 令和6年10月17日		帰庁 令和6年10月18日				
出張先(順路) アクリエひめじ(兵庫県姫路市神屋町143-2)								
目的及び用件 第86回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 新今宮	km	円 420	円	円	円	円	円	円
" (JR大阪環状線) 大阪	10							
" (JR神戸線) 姫路	87.9	1,690		令和6年10月17日分				1,690
" 復路		2,110						2,110
泉大津 (南海本線) 新今宮	km	円 420	円					420
" (JR大阪環状線) 大阪	10							
" (JR神戸線) 姫路	87.9	1,690		令和6年10月18日分				1,690
" 復路		2,110						2,110
(線)							計	8,440
(線)								
(線)								

主管課用

令和6年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名		市民クラブ		氏名		朝比奈 大貴			
出発・帰庁年月日		出発 令和6年10月17日		帰庁 令和6年10月18日					
出張先(順路)		アクリエひめじ(兵庫県姫路市神屋町143-2)							
目的及び用件		第86回全国都市問題会議に参加							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計	
泉大津 (南海本線) 新今宮	km	円 420	円	円	円	円	円	円	
" (JR大阪環状線) 大阪	10								
" (JR神戸線) 姫路	87.9	1,690		令和6年10月17日分				1,690	
" 復路 泉大津 (南海本線) 新今宮	97.9	2,110						2,110	
" (JR大阪環状線) 大阪	10								
" (JR神戸線) 姫路	87.9	1,690		令和6年10月18日分				1,690	
" 復路	97.9	2,110						2,110	
(線)							計	8,440	
(線)									
(線)									
右の金額領収いたしました。					金額			¥8440	
令和 年 月 日					職名	市民クラブ			
泉大津市会計管理者 殿					氏名	朝比奈 大貴			

■ 供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号		収受年月日		令和6年11月18日	
差 出 名		市民クラブ 朝比奈 大貴			
あ て 名		泉大津市議会議長		提出期限	
収 受 文 書 の 記 号		収受文書の日付		令和6年11月18日	
件 名		報告書			
議長		副議長		事務局長	
次長		合			
主 管		次長補佐兼 議事調査係長		次長補佐兼 庶務係長	
主 査		主 査		主 査	
議		梅谷		主 査	
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項					
日 時：令和6年10月17日（木）～令和6年10月18日（金）					
出張先：兵庫県姫路市 アクリエひめじ					
目 的：第86回全国都市問題会議に参加					

会派代表



報 告 書

令和6年11月18日

泉大津市議会議長 様

(会派名) 市民クラブ

出張者氏名 朝比奈 大貴



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 日 時 令和6年10月17日(木)～10月18日(金)
2. 出張先 兵庫県姫路市
アクリエ姫路
(姫路市文化コンベンションセンター)
3. 目的 第86全国都市問題会議
健康づくりとまちづくり
～市民の一生に寄り添う都市政策～
4. 報告事項 別紙添付

報告事項

1 基調講演

基調講演においては、自らを積極的に破壊し続け自己修復を行うことによって、その作業が自身の存在を維持しているという視点での生命体の特性を、まちづくりと健康づくりに関連付けた報告がなされた。物は完成した瞬間から劣化をはじめめる。ゆえに次の姿を見据えた制度の設計（都市計画）を考案し続け、行動を起こしていく広い視野と想像力が私たち議員には必要不可欠である。

2 主報告

健康づくりとまちづくりを連動させた施策の紹介がなされた。姫路市においては、市民が積極的に健康増進活動に参加出来る取り組みを複数実施している。市内約470箇所で行われている高齢者の運動機能の維持向上を目的に週1回の頻度で行われている「いきいき百歳体操」などが、コミュニティづくりと、健康増進に資している。

3 一般報告

健康という事象は何も人間のみを指す単語ではない。都市全体の健康を生み出していくことも必要である。千葉県流山市では、鉄道建設による森林伐採を補うため、緑をどのように増やしていくかが課題となりました。グリーンチェーン認定制度などを設け、認定物件購入者に優遇金利で貸付をするなどの特例を設けるとともに、グリーンチェーンの基準として一定の植栽本数が指定されるなどし、緑を育む環境整備が進んでいる。

4 パネルディスカッション

重層的支援体制整備事業において食を切り口とした栄養パトロールと題して健康状態が不明な住民に対し取りこぼしが起きないように施策や、本市のように「未病予防先進都市」と題し、病気にならないことに重点を置いた食育の推進や医療に関する多様な選択肢を官民連携で導入するなどの施策が紹介された。

以 上